

各種選挙 連合滋賀推薦決定候補者



草津市議会 議員選挙

告示9月3日
投票9月10日



どい こうすけ
土肥浩資
JAM 現職2期

せんなり たかし
先成俊士
電機連合 新人

あわづ ゆきお
粟津由紀夫
全国経馬 現職1期

守山市議会 議員選挙

告示9月24日
投票10月1日



ふくい すみこ
福井寿美子
日教組 現職2期

うだ けんいち
宇田賢一
第3区地協 新人

ますもと かなえ
栢本花菜恵
第3区地協 新人

竜王町議会 議員選挙

告示9月12日
投票9月17日



みやけ まさひと
三宅政仁
自動車総連 新人

大津市長 選挙

告示1月14日
投票1月21日



なりた せいりゅう
成田政隆
第1区地協 新人

青年委員会

第23回スポーツ交流会

ミニ運動会

日時 10月28日(土) 9:30~15:00

場所 彦根パナソニック体育館
(所在地:彦根市岡町33)

競技種目(予定)

- ①〇×クイズ
- ②PR競争
- ③パートナーを探せ
- ④ドリブル競争
- ⑤ピンポン玉リレー
- ⑥五右衛門縄跳び
- ⑦綱引き
- ⑧追いかけ玉入れ

みんなで運動して
交流しよう!



申込はこちら



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2023年8月10日

連合滋賀 第311号

大津市松本2丁目10-6

電話077-523-0500

発行・白木 宏司

編集・池内 正博

(定価 1部6円)

印刷 エメディア株式会社



2024年度「政策制度・要求と提言」を滋賀県へ提出 働く者の雇用や労働、全ての人々の生活向上のために

連合滋賀は「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、働く者の立場から滋賀県に対し、要求と提言を毎年、行っています。

5月より各構成組織や地域協議会、労協協等から要求や意見を集約し、素案を作成、この素案をもとに、7月12日(水)に連合滋賀「2024年度政策・制度要求と提言」討論集会を102名の参加のもとクラリエ草津にて開催し、要求内容について議論を行いました。

討論では行政・公務員や保育、教育現場、病院などの場でのカスタマーハラスメント問題と対応、一人親家庭の貧困対策(片親親権)、学校における深刻な教員不足の解消、スクールロイヤーの導入推進、教育予算の拡充とハード面での整備、子どもの登下校時の安全確保、子どもの人権と権利、子どもの居場所となる図書館・図書コーナー作りとネット活用、職場における両立支援制度の更なる拡充、不登校特例校の設置、カワウ対策など様々な意見がでました。

討論集会での意見も参考に要求内容を加筆・修正を行い、8月4日(金)には、滋賀県商工観光労働部を通じて、滋賀県に要求書を提出しました。

要求項目 詳細はQRからご覧ください

- ポストコロナ社会を見据えての対応
- 県民主体の県政の推進
- 市民参画による公共サービス改革の推進
- 地方税財政の確立
- 産業・雇用・労働政策
- 環境政策の推進
- 医療・福祉政策の推進
- 教育、文化・スポーツ政策
- 女性の活躍推進・男女平等参画社会づくり・ワーク・ライフ・バランスの推進
- 県民生活をまもる施策
- 農林水産業政策
- 交通政策

これから、10月・11月にかけてこの要求内容のもとに、滋賀県各局との協議、三日月滋賀県知事との総括協議を行ってまいります。



7月12日「政策・制度要求と提言」討論集会



8月4日 要求書を提出する佐賀政策委員長

連合滋賀議員団会議第33回総会

規約の改正・田中松太郎新会長体制を確認

連合滋賀議員団会議第33回定期総会を8月20日(土)に琵琶湖ホテルにて開催しました。

今回の総会議案では、規約の改正が行われ、連合滋賀議員団会員がより主体的に運営するよう、改正が行われました。

また、次年度の役員体制として新会長に田中松太郎滋賀県議会議員、新幹事長に河井昭成滋賀県議会議員が選任されました。

新会長挨拶にて、田中松太郎新会長は政治勢力拡大・



新会長となった田中松太郎県議会議員

議員団の仲間の拡大をしていくためにも、議員団の発展に向けた改革などに力を入れ取り組んでいくことが述べられました。



挑戦 変革 大きなうねり

Change Challenge Movement

加速させよう！ジェンダー平等！

6月は「男女平等月間」！あらゆる場面でジェンダー平等に向けた周知をしよう！

連合では、6月は「男女平等月間」と位置づけています。連合滋賀でも、この月間を軸に、様々なジェンダー平等、男女平等参画推進の取り組みを強化し実施しています。

今年度は、近畿ブロックにて「連合ジェンダー平等推進計画」のクリアファイルや、ジェンダー平等に関するワードや、両立支援制度などが掲載されている行政サイトへのQRなどを盛り込んだジェンダー平等のチラシなどを作成しました！

6月だけでなく通年で使用できる機材ですので、各組織でご活用いただけたら幸いです！



チラシはQRコードからダウンロードできます！
クリアファイルがほしい方は
連合滋賀までご連絡ください！

※クリアファイルは数に限りがあります。



ジェンダー平等推進計画クリアファイル ジェンダー平等周知チラシ

落語で学ぶ男女共同参画 6月男女平等月間学習会



55名の参加のもと、創作落語で産後パパママ育休の仕組みや、取得した本人や会社に起こる変化などをユーモアを交えて公演いただき、続いて創作漫談でなぜ男女共同参画が必要なのか？について社会的背景などを交えお話いただきました。

「雇用における男女平等」に関して 滋賀労働局雇用・環境均等室へ要請



男性育休者へ育休取得の上での意義の説明や、業種別の好事例の発信、出産後や子育て中の働きたい・働くために勉強したいといった女性へ支援情報を届ける方法など、主に情報発信の仕方について、労働局の皆さまと意見交換しました。

家事に参画しよう！第3弾 初心者でもできる簡単料理教室



青年委員会で、誰もが家事に参画できるようになるよう、簡単につくれる韓国料理をYoutube動画発信と、参加型の料理教室を開催しました！

今回の料理：QR動画視聴できます！
①ヤンニョムチキン ②ピビンバ
③チヂミ ④わかめスープ

ジェンダー平等・多様性推進宣言 各組織のトップがジェンダー平等推進に向けて誓う！

各宣言はこちら



連合は一人ひとりが尊重され互いに支え合うことのできる職場・社会の実現に向けて、男女平等参画をはじめとして「真の多様性」に向けた職場環境の改善などの取り組みを推進しています。
昨年度より新たに連合「ジェンダー平等推進計画」がスタートし、ジェンダー平等の視点が加わったことから、連合滋賀白木会長をはじめ、各構成組織代表者の皆さまから、ジェンダー平等社会の実現に向けた宣言をいただき、連合滋賀ホームページにて公開しております。



産業雇用安定センター滋賀事業所との連携協定

「働くことを軸とする安心社会の実現」
「失業なき労働移動を目指して」



連携協定を行う白木会長と森田所長

雇用環境がコロナ禍で新たな局面を迎えつつある中、連合滋賀は、連合が掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、(公財)産業雇用安定センター滋賀事業所と、連携協定を6月28日(水)に締結しました。

相互に連携することにより、連合滋賀加盟組織の企業にて、定年退職・再雇用契約満了などでの退職後も、働き続けたい組合員・従業員に対しての再就職支援を強化し、労働力供給の安定、持続的な企業の成長と地域経済の発展へとつなげてまいります。

連携項目	1. 産業雇用安定センター「出向再就職支援サービス」の周知・説明	
	2. 雇用確保と人材確保に係る情報交換	
	3. 出向・再就職に係る支援、または人材確保に係る支援	
	4. 連携した説明会やセミナーの実施	

次世代の労働組合リーダーを育成する！ 近畿ブロック女性リーダーセミナー



講演を受ける参加者の様子

労働組合における女性参画の必要性や女性役員としての立場と役割についての学習や、労働組合における女性の参画と女性のスキルアップの運動を進め、他業種で働く女性同士の情報共有やネットワーク作りを目的とした「第27回近畿ブロック女性リーダーセミナー」を7月1日(土)にクワテストピアホテルにて47名(うち滋賀から14名)が参加し、開催しました。

第1講演では「だれもが活躍できる職場・組合活動にむけて～組合活動と家庭の両立～」と題し、オムロン労働組合西山正峰本部書記長より、自身が2人のお子さんの子育てをしながら組合役員として活動をしていく上で行った改革や感じたことについてご講演いただきました。

第2講演では「ジェンダー平等とアンコンシャス・バイアス」と題し、株式会社ICB瀧井智美代表取締役よりご講演いただきました。

アンコンシャス・バイアスは「いつでも・どこでも・誰にでも起こりうるもの」であり、なくしていく大切なポイントとして自覚的になり、気づいた時にすぐ修正することが重要であることなどご説明いただきました。

集まれ青年！自然とふれあい楽しく絆 近畿ブロック第10回ユースラリー



白良浜での集合写真

近畿ブロック間の仲間の交流・ネットワークづくり、次世代を担うリーダーの人材育成や労働運動への理解・意識向上などを目的に3年に1度開催している「近畿ブロックユースラリー」を、7月7日(金)から2泊3日で和歌山県西牟婁郡白浜町にて開催し、近畿2府4県から青年層97名(うち滋賀から16名)が参加しました。

初めに、連合本部山根本副事務局長の「労働・連合の歴史と若者への期待～若い力で職場、地域の未来を切り開く～」と題した講演から開会、労働組合の大切さを学んだ後、初対面のメンバーと3日間を通じて、班で行動し、白良浜清掃やフィールドワークなど様々なイベントを通じて絆を深め、つながりの大切さを実感いただきました。

閉会式では、次回3年後の開催地となる奈良県より挨拶を行い、長かった2泊3日のユースラリーを締めくくりました。

今回のユースラリー、第10回という節目の年でもあり、宿泊施設として利用したホテルシーモアの敷地内に第10回記念樹を植樹させていただき、今後もこのユースラリーをつなげ、仲間の輪を広げていくことを誓いました。